

# 令和5年度和歌山県文化奨励賞

かわしま

川島

ケイジ(本名

かわしま

川島

けいじ

敬治)

住 所 東京都千代田区

出身地 和歌山県みなべ町

生 年 昭和52年

## ◎ 業績及び経歴

昭和52年南部川村（現みなべ町）に生まれる。中学生の頃に独学でギターを学び、和歌山県立南部高等学校を卒業後、3人組ロックバンド「7th」を結成し音楽活動を開始。その後バンド解散を機に単身上京し、ライブ活動を続けていく中、圧倒的な歌唱力と繊細かつダイナミックな歌声、卓越した表現力がカリスマプロデューサー石坂敬一氏の目に留まり、平成28年ユニバーサルミュージックより1stミニアルバム『KEIJI』をリリースし、メジャーデビューを果たす。

精力的な活動は多岐にわたり、「Chage Hall Tour2017」全国10カ所ゲスト出演、フジテレビ「MUSIC FAIR」、テレビ東京「THEカラオケ☆バトル」、日本テレビ「バゲット」、「ものまねグランプリ」などのメディア出演の他、東京芸術劇場、サントリーホール、紀南文化会館など全国でワンマンコンサートを開催。

令和2年には配信シングル『シロヨヒラ』がデイリー総合シングルダウンロードランキング1位を獲得。令和4年には平和へのメッセージを込めた配信シングル『今人（イマジン）』を日本・韓国・台湾など100ヶ所以上の音楽配信サイトから同時リリースするなど、活動の場は国内にとどまらず海外にも広がっている。さらに、令和5年には音楽の聖地と呼ばれるビルボードライブ横浜にてライブを開催し好評を博した。

また、高野山金剛峰寺、富岡製糸場、熊野本宮大社など世界遺産を舞台にした音楽活動に注力。「高野山・熊野を愛する100人の会」のメンバーを務めるほか、みなべ町ふるさと観光大使に就任。同町公認ソング「僕らが生まれた梅の町」を制作し全国で披露するなど、地元和歌山への愛情も深い。

聴く者を包み込む声質と高音の伸びの美しさ、心を揺さぶる表現力は、年々輝きを増しており、今後より一層の活躍が期待される。

## ■現在

・シンガーソングライター

## ◆主な表彰歴等

令和3年 WEIBO Account Festival in Tokyo 男性グッドシンガー賞